

一人一人の可能性を伸ばす

～特別支援教育への理解に向けて～

特別支援教育について

このリーフレットは、特別支援教育への理解と就学手続等の周知のため、安芸高田市教育委員会が作成したものです。

特別支援教育とは、障害のある幼児・児童・生徒の自立や社会参加に向けた主体的な取組みを支援するという視点に立ち、幼児・児童・生徒一人一人の教育的ニーズを把握し、その持てる力を高め、生活や学習上の困難を改善又は克服するため、適切な指導及び必要な支援を行うものです。

また、特別支援教育は、知的な遅れのない発達障害も含めて、特別な支援を必要とする幼児・児童・生徒が在籍する全ての学校において実施されるものです。

発達障害について

- 言葉の発達の遅れ
- コミュニケーションの障害
- 対人関係・社会性の障害
- パターン化した行動、こだわり

知的な遅れ
を伴うこともあります

自閉症

広汎性発達障害（PDD）

アスペルガー症候群

注意欠陥多動性障害 AD/HD

- 不注意（集中できない）
- 多動・多弁（じっとしていられない）
- 衝動的に行動する（考えるよりも先に動く）

学習障害 LD

- 「読む」、「書く」、「計算する」等の能力が、全般的な知的発達に比べて極端に苦手

- 基本的に、言葉の発達の遅れはない
- コミュニケーションの障害
- 対人関係・社会性の障害
- パターン化した行動、興味・関心のかたより
- 不器用（言語発達に比べて）

引用：「保護者むけハンドブック」（文部科学省）

◎様々なメッセージを送る子どもたち

「聞こえているが、指示が伝わっていない」「順序よく話すことが難しい」「周囲のちょっとしたことに気をとられやすい」「席を離れる、いすをガタガタさせる等落ち着きがない」といったことは、どの子にも起こりうることです。しかし、これらの問題が継続し、指導をしてもなかなか改善が見られない場合、本人が努力していかなかったり、環境が整っていかなかったりするからではなく、原因の一つとして、LD、ADHD、高機能自閉症等の発達障害の可能性があることも考えられます。

発達障害のある子どもは、少しの手助けで能力を発揮する場合もあります。早い時期からの周囲の理解と子どもの能力を伸ばすための支援や学習環境の調整を進めることが大切です。

引用：「発達障害のある子どもたちの理解と支援」（広島県教育委員会）

小中学校での支援について

学校全体で支援します！



安芸高田市では、障害の有無に関係なく、子ども同士がつながりながら、共に学び共に育っていくことを大切にしています。その子どもにとって、通常の学級と特別支援学級のどちらで学ぶことが良いのかを考えていく必要があります。

通常の学級

全ての子どもが楽しく「分かる・できる」ことを目指して、学習環境を整えたり、教材を工夫したりします。個別最適な学び支援員等が配置される場合もあります。

通級による指導

通常の学級に在籍し、ほとんどの授業を通常の学級で受けながら、障害の状態に応じた特別な指導（自立活動）を週1～8単位時間以内を概ね標準として、特別な指導の場で行います。

（小学校・中学校）

対象：言語障害、自閉症、情緒障害、弱視、難聴、学習障害（LD）、注意欠陥多動性障害（ADHD）、肢体力不自由、病弱・身体虚弱

※学校生活や学習に慣れることを
大切にするため、令和3年度から、小学校1年生での通級による
指導は実施していません。

交流
及び
共同学習

特別支援学級

障害の種別ごとの少人数学級で、障害のある子ども一人一人に応じた教育を行います。（小学校・中学校）

対象：知的障害、肢体力不自由、病弱・身体虚弱、弱視、難聴、言語障害、自閉症・情緒障害

自立活動とは？

- 障害による学習面や生活面の困難の改善・克服を目的とした学習です。
(例)
 - コミュニケーションに難しさがある
→ 場面絵を使って、いろいろな場面を想定して、相手の言葉や表情から、相手の立場や気持ちを推測するような活動を行う。それによって、他者と関わる際の具体的な方法を身に付けるようにする。

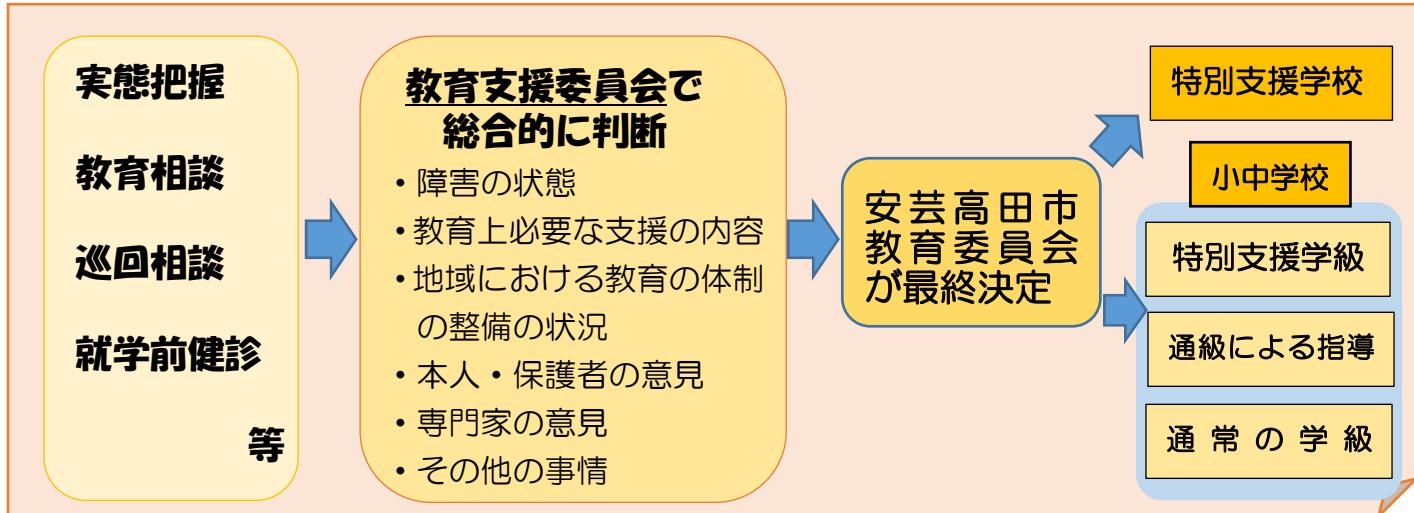
- 特別支援教育コーディネーターと呼ばれる教員が、福祉機関などの関係機関との連絡・調整を行ったり、保護者からの相談を受けたりします。
- 校内委員会を設置して、支援の方法を検討するなど、学校全体で障害のある子どもを支援します。
- 特別な支援を必要とする子どもについて、保護者と連携して「個別の教育支援計画」や「個別の指導計画」を作成し、一人一人の教育的ニーズに合った支援を行います。

特別支援学校について

特別支援学校とは、障害の程度が比較的重い児童生徒を対象として専門性の高い教育を行う学校です。知的障害の場合は、安芸高田市の子どもは広島北特別支援学校（広島市安佐北区）が就学する学校になります。

就学先の決定について

就学先の決定に際しては、安芸高田市教育委員会が、本人・保護者に対し十分な情報提供をしつつ、本人・保護者の意向を可能な限り尊重し、本人・保護者と安芸高田市教育委員会、学校等が教育的ニーズと必要な支援について合意形成を行うことを原則として、最終的には安芸高田市教育委員会が決定します。



巡回相談

特別支援学校や大学の教員など、特別支援教育に係る専門的知識をもつ者が各学校等を巡回し、専門的立場から子どもへの支援の在り方について教員や保護者へ助言します。

教育相談

担任や特別支援教育コーディネーター、教育委員会担当者が保護者からの相談を受け、一緒によりよい支援をめざします。

就学までの流れについて

教育相談（4月～7月）

保護者が、幼稚園、保育所、認定こども園、小中学校の担任等、あるいは健診等の担当者や教育委員会担当者に相談する。（随時）

教育委員会と連携（4月～8月）

幼稚園、保育所、認定こども園、小中学校の担任等や健診等の担当者と教育委員会担当者が連携。特別支援学校小学部を希望する場合は、保護者が直接教育委員会へ連絡する。

実態把握（6月～9月）

教育委員会担当者や専門家による訪問（必要に応じて）

教育支援委員会（11月～12月）

専門家による就学先の審議

就学先の最終決定（12月～3月）

安芸高田市教育委員会が、幼稚園、保育所、認定こども園、小中学校等に教育支援委員会の結果とともに就学先を通知する。保護者には、就学先の小中学校から連絡する。

教育支援委員会では…

安芸高田市教育支援委員会では、医師、教育関係職員、児童福祉関係職員、学識経験者等を委員とし、適正な就学がはかれるよう審議を行っています。また、早期からの相談・支援や就学決定時のみならず、その後の一貫した支援についても助言を行います。

早期からの一貫した支援

子ども一人一人の教育的ニーズに応じた就学先を決定するため、乳幼児期を含め早期からの教育相談等も行っていきます。安芸高田市教育委員会と福祉保健部や幼稚園、保育所、認定こども園、小中学校等と連携を図りながら進めています。

保護者の方が相談したい場合には、幼稚園、保育所、認定こども園、小中学校の担任等、あるいは健診等の担当者や教育委員会担当者にご連絡ください。

相談ができる機関等

特別支援教育のみならず、子育ての不安や、子どもの発達に関する相談など、次の機関等で相談をすることができます。

安芸高田市では…

●安芸高田市こども発達支援センター

(安芸高田市吉田町常友1564-2 TEL (0826) 47-4151)

就学前までの乳幼児を対象に、保育士、支援員等が保護者の方からの相談を受けます。また、必要に応じて医療や福祉等の専門機関もご紹介します。

●安芸高田市福祉保健部 児童保育課

(安芸高田市吉田町吉田791 TEL (0826) 47-1283)

保育所や児童クラブ等について、保護者の方からの相談を受けます。

●安芸高田市福祉保健部 社会福祉課

(安芸高田市吉田町吉田791 TEL (0826) 42-5615)

障害のあるお子さんの支援について、保護者の方からの相談を受けます。また、必要に応じて福祉等の専門機関もご紹介します。

●安芸高田市福祉保健部 健康・こども未来課、こども家庭センター

(安芸高田市吉田町吉田791 TEL (0826) 42-5633)

乳幼児健診、母子の健康、子育て全般の悩み等について、家庭児童相談員や保健師等が保護者の方からの相談を受けます。また、必要に応じて医療等の専門機関もご紹介します。

●各学校における教育相談

(該当の学校に連絡)

児童・生徒等の様々な悩み等について、特別支援教育コーディネーターや担任等が本人や保護者の方からの相談を受けます。また、スクールカウンセラー等に相談することもできます。

【スクールカウンセラー配置校】

全ての小中学校に配置されています。また、吉田中学校区には、スクールソーシャルワーカーも配置されています。

●安芸高田市教育委員会 学校教育課

(安芸高田市吉田町吉田761 TEL (0826) 42-5628)

就学について、担当指導主事等が保護者の方からの相談を受けます。また、必要に応じて、専門家とともに実態把握を行います。

安芸高田市以外では…(公的な相談機関等)

名称	住所	電話番号
広島県立教育センター	東広島市八本松南一丁目 2-1	(082)428-1188
広島県立広島北特別支援学校	広島市安佐北区三入東一丁目 25-1	(082)818-1201

広島県のホームページに、「発達障害の診療を行っている医療機関リスト」が紹介されています。

(<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/62/iryoukikanrisuto.html>)